

校内研修会を終えて

12日(月)、千葉県教育委員会と成田市教育委員会から、多数の講師をお迎えして、授業研修を行いました。これは、本校の先生が、各学級で授業を行い、講師の方々から指導・助言を受ける、というものです。

どの教室にも、講師や参観者がいらっしゃいましたが、生徒たちは、あまり緊張することなく、いつもどおりに授業に臨むことができました。そのため、先生もいつも通りに授業をすることができ、本校のよさや努力の様子を、たくさん褒めていただきました。



【3Bの美術は、彫刻。思い描いた形を目指して、彫っていきます。夢中で進める子、手を止めて考え込む子と、進捗はそれぞれ。仕上がりが楽しみです】



【2Bの社会科は、タブレットを使って、元禄文化と化政文化の違いを整理しています。資料集め、情報交換からまとめまで、これ一台で完結しますね】



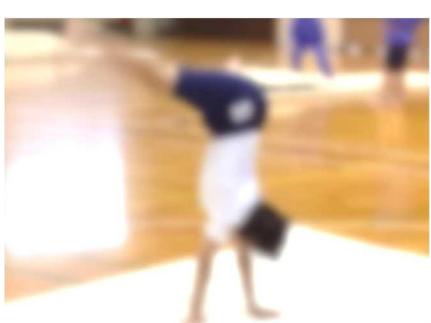
【1AB男子の保育は、雨のため、教室で保健の授業で「健康」について学んでいます。天気がよくなったら、また思いっきり体を動かし、さらに健康を目指そう】



【3Aの音楽は、アプリを使って作曲します。言葉の抑揚をリズムに合わせて表現するのがポイント。ミソソソラーソミ♪が表す食べ物の名前は、さて?】



【2Aの英語は、将来の夢について、互いにスピーチをして、感想を述べ合うという活動。照れくさそうに、それでも一生懸命取り組んでいて、いい雰囲気】



【1AB女子の保育は、体育館でマット運動。思い切って技に挑戦する姿あり、その姿に惜しみなく拍手を送る様子ありで、みんなで取り組んでいる一体感があります】



【虹空Aは、オリジナルの「人生ゲーム」。止まったマスの「友達のいいところを3つ挙げる」などの指示に従って、コミュニケーションを深めています】



【虹空Bは、コミュニケーション力の向上を目指して、先生とロール扮演。それぞれ、相手の気持ちを考えながら、誠実に応えることができました】

今回の研修会の中で、生徒の姿勢について、次のような評価をいただきました。

◎どの授業でも、顔を上げて、生き生きとした表情で授業に臨んでいた。

◎先生から活動の指示が出ると、すぐに取りかかるなど、意欲的な姿勢が感じられた。

成田市立中台中学校 校長より
文責：内田 淳

令和5年 6月16日（金）Vol.1

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」

「あきらめずに、取り組もう」



【ホームページへ】

普段の授業の中で頑張っていることや、意識していることが、こういう場面でも現れたのではないか、と私は考えています。

また、授業以外の場面で「傘立てや靴箱が、きちんと整頓されていた」という評価もありました。

これは、学校での指導のみならず、各家庭でのしつけや生活習慣のおかげもあると思います。ここでも、普段の生活が現れたのではないか、と考えています。

この他にも、国語で「新聞の投書を書く」や「ディベート」などの活動に取り組んだり、数学で、1クラスを2つに分けて少人数指導を行ったり、様々な内容で授業を展開しました。

これからも、生徒の頑張りに応えられるような授業と、その先生方の頑張りに応えようとする学習意欲とで、高め合えるように、頑張っていきたいと思います。

教育実習、終了

【教育実習生・○○さんからのメッセージ】

実習期間中、生活面や授業、部活や行事の準備に携わる中で、たくさんの生徒と関わり生活することが出来ました。自分が学生の時とは180度見方を変え生活することで、「教員」というものがどういう立場であるべきか、日々新たな発見の繰り返しで、とても新鮮でした。

最後になりますが、とても温かく迎え入れてくださった先生方、お忙しい中、日々のご指導やアドバイスがとても励みになりました。本当にありがとうございました。

これからの中台中学校の活躍を応援しております。



【3Bの授業で、滝廉太郎の「花」の二部合唱を指導しました。なめらかに弾きながら、元気に指示を出すなど、上手に進めることができました】

本日をもって、○○さんの教育実習期間が終わります。インフルエンザ禍などの影響もあり、日程の変更など、ご苦労をおかけしましたが、ご本人の元気とやる気で、今まで頑張り抜きました。生徒の輪にどんどん入ったり、休日の部活にも参加するなど、様々な場面で、積極性を感じられました。

これからも、夢に向かって、全力で頑張ってほしいものです。

さて、「将来の夢」を、中学生たちは、どのように描いているのでしょうか。スピーチの題材や進路学習等でも、「将来の夢」は話題になります。既に決めている生徒も、まだ決まっていない生徒も、これから選ぶ道の先で、努力が実り、夢が叶うように、そして、一人ひとりのよさや持ち味が生かされるように、と願ってやみません。

定期テストを迎える

19日(月)からテスト三日前となり、諸活動が停止されます。学校が終わったら、まっすぐ帰宅して、時間を有効に使って、試験対策に取り組んでほしいものです。

ここでは、学習に役立つであろう事柄を紹介します。直前対策で、要点を整理するときや、これからの日々のノートづくりの参考にしてほしいと思います。



【枠線やアンダーラインを引くときに、こまめに定規を使うと、全体がきれいに整って、見やすくなります】



【下敷きを使うと、ノートの裏・表のどちらにも、文字を滑らかに書くことができます】



【板書の色に合わせて、同じように色分けしたり、「重要語句は黄色く塗る」など、自分なりのルールを決めると、後で見直すときに、分かりやすくなります】